

2023年度 はろーはうす保育園 園評価書

1 はろーはうす保育園 年間保育目標

『やりたい!』気持ちを見つけよう

2 評価項目の達成及び取組状況と改善策

評価項目	取組状況と改善策
保育内容全般について	<ul style="list-style-type: none"> ・年間目標の“『やりたい!』気持ちを見つけよう”を1年を通して取り組み、『やりたい!』という意欲を引き出せるような声掛けや環境づくりに力を入れた。 ・保育室のコーナーづくりや遊びも、子どもたちが今何に興味があるのかを常に考え環境を整えた。 ・子ども一人ひとりの生活の流れを時間表にして、クラス担任全員が常に把握し個々に合わせた生活リズムで活動できるよう保育を行った。 ・1対1で関われる時間を増やしたり、担当児を決めることでより愛着関係を深め、信頼関係を築くことができた。 ・離乳食・アレルギー食・刻み食・支援の必要な園児に合わせた食の提供を家庭と連携し、安心安全な給食提供をすることができた。 ・引き続き、ヒヤリハット・ケガ報告を常に職員全員に周知し、毎月の職員会議で再度情報を共有し改善策や見直しを行った。それによって大きな事故を未然に防ぐことにも繋がったと思う。
保育環境について	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳児は発達に合わせたグループ分けをしたり、子ども一人ひとりのペースに応じて無理のない活動を行った。 ・子どもたちの発達に合わせ、成長と共に保育室内の環境を見直して変えるようにした。 ・雨天時でも体を動かせるように、廊下のスペースでコンビカーを使ったり、ハイハイをするなど行った。また、ビルの階段の昇り降りの練習を取り入れた。(避難訓練も兼ねて) ・室内にハイハイ道や一本橋、くねくね道の遊具を置き、運動スペースを作った。 ・子どもたちが好きな遊びを自ら選べるよう、様々な種類の玩具を用意し、コーナー遊びが充実できるよう心掛けた。 ・今年度も月に一度保育室内・玩具・園庭など安全点検を行い、破損や不備がないか確認し、安心して安全に保育できる環境を維持してきた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭遊びがもっと充実できるよう、発達に合った遊具や玩具などを取入れられると良い。 ・引き続き、子どもたちが自ら遊び遊べる環境を作っていく。
研究・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスリーダー会議として、週に1回各クラスのリーダー及び責任者と園長・主任とで各クラスの課題に対して意見を出し合い考えることによって、一つずつ解決することができた。 ・リーダー会議の内容を、会議録として全職員に回覧し共有することができた。 ・外部研修にも積極的に参加でき、日頃の保育に役立つことができた。 また、研修内容は、月1回の園内研修でも全員に報告し、共有することができた。 ・クラスリーダー、園長、主任が他園の保育参観をさせてもらい、当園にとって良いところを積極的に取り入れながらより良い保育を目指すことができた。 ・園内研修に参加する職員が増え、コミュニケーションがとれ、保育が楽しくできるようになってきた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内研修に外部講師を呼んだり、充実させていきたい。
家庭支援・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も月に1回の園だより・給食だより・看護師によるナースだよりの発行を行った。 ・各クラスの様子や連絡事項などは、掲示板を使用し毎日伝えたり、なるべく多く一斉メール配信を行った。 ・個々の様子は連絡帳への記入や送迎時に保護者と直接会話をすることで、より細かく伝えられるよう心掛けた。 ・各クラス懇談会を行い、保育の進め方を保護者に知ってもらったり、また保護者同士で子育ての不安や悩みを共有する機会を作った。 ・希望のある家庭と個別面談を設け、担任と相談できる時間を作った。 ・外国人家庭には個別に対応し、分かりやすく対応できるよう配慮した。 ・給食参観を行い、子どもが日頃食べている給食を試食したり、栄養士に直接相談する機会を作った。 ・行事や日々の子どもの様子を一斉メールで配信した。 ・感染症お知らせボードの位置を保護者の見やすい位置に変えたり、一斉メールでも感染症について知らせ、周知できるようにした。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで以上に子どもたちの様子を一斉メールで配信し、保護者の方に見てもらえるよう努めたい。 ・参観会では、より見やすくなるよう、環境を整えたい。 ・個別面談の時以外でも、保護者の方と話ができる機会をもっと増やしたい。

評価項目	取組状況と改善策
食育	<ul style="list-style-type: none"> 各クラス、畑やプランターで季節の野菜を育て（じゃがいも・さつまいも・ピーマン・トマト・ナス・大根・小松菜など）種まきや苗植え、水かけ、収穫を行った。 収穫した野菜は、給食の献立として提供され、子どもたちも楽しく食べることができた。 1、2歳児クラスは、クッキングを行い、（1歳児・・・年4回 2歳児・・・毎月）収穫した野菜を使って作ったり、身近な野菜に触れる良い機会となった。 0、1歳児は給食を1対1でかわることで、個々のペースが理解でき、子どもも安心して楽しく食べることができた。 2歳児も個々の様子に合わせて1対1でかわったり、担当の保育士が個々のペースに合わせて進めることができた。 2か月ごとにおにぎり給食を計画し、いつもとは違った雰囲気の中で楽しく食べることができた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭と保育園での食事に関する情報交換をもっと密にしていきたい。
安全管理 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はコロナウイルス感染症も5類になり、少しずつ落ち着いてきたが、引き続き子どもたちの安全を第一に考え、取り組んできた。 保育室に壁・ロッカー・机・椅子・乳母車や玩具等子どもたちが触れる全てのものの消毒を徹底し、常に清潔を保つようにした。 保護者との情報交換や担当保育士や看護師による健康チェックなど園児の健康状態を見逃さないように複数の職員で見守り、共有してきた。 子どもの健康観察および、家族の健康状態を今年度も健康観察カードに記入してもらい、毎朝提出してもらった。 防災訓練を月1回行い、それぞれ目的を持って参加し、より安全に子どもたちも職員も避難できるようになった。又、クラスごと反省を記録し、週1回のリーダー会議で報告し共有することができた。 各クラスで避難用のリュックを用意し、毎月1回中身をチェックしたり、フリーの職員にも避難用品の設置場所を確認し、全職員で共有した。 防災訓練時に避難用乳母車の点検や避難用リュック（持ち出し品）の点検を行った。 月1回の防災訓練だけではなく、年2回建物全体の防災訓練に参加し、同建物の社員に協力をしてもらい、訓練ができた。 月1回、保育室・園庭・トイレなどの安全点検をし、危険箇所があれば修繕し、安全に保育できるようにした。 月に一度の研修で、今年度も嘔吐処理方法・AEDの使い方、けいれん、ケガ発生時の対応を再度確認した。 けがを見逃さず、報告書の作成したり、週に一度のリーダー会議および月に一度の園内研修で報告することで全職員で共有し、再発防止に努めた。 ヒヤリハットを各クラスの日報に組み込んだ事で、記入しやすくなり気づきが増えた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハットの記入がしやすくなったが、まだ気づいていない事が多いので引き続き指導していきたい。

園から（成果と今後の課題）

- コロナが5類に引き下げになった事で、マスクの着用の義務や対応などが和らぎ安心する半面、まだまだ気を抜くことなく健康チェックや消毒など、引き続き強化して行いました。保護者が参加する行事では、徐々に制限をなくしていくなど、少しずつ以前の保育に戻れるよう、進めてきました。
 - コロナ禍で行事や保育内容の見直しを行ったことをきっかけに、子どもたちにとって何が一番大切で必要なのか？を、他園に見学に行ったり、園内研修を行うなど、話し合いを続けてきました。その結果、多くの行事にとらわれず、「子ども主体の保育」を行い、「より丁寧な保育」を目指していこうと思えました。
- 子どもたちが毎日安全に、そして安心して過ごせる環境を整え、その中で身体や命に関わる生活面(食事・排泄・睡眠・着脱等)の自立を目標に、個々の発達に見合った援助・励まし・成功と一緒に喜び、時には失敗も共感と共に慰め励ますなどの関りを深め、子どもたちの気持ちに寄り添いながら対応していきたいと思えます。
- 来年度の年間目標は、『わくわく のびのび いきいき』です。子どもたちが日々の保育の中で「わくわく」ができるような、「のびのび」「いきいき」と過ごせる環境で、園生活を送れるよう保育を充実させていきたいと思えます。
- また来年度は、新たに地域の方々と交流する機会も増やし、園に親しみをもってもらえるようにしていきたいと思えます。今後も「信頼される園づくり」を心がけ、保護者が園職員と話をしたり相談しやすい園となるよう、信頼関係を大切にしていきたいと思えます。今後も、職員全員の共通理解を行い、園児の成長を支えていく保育を実践していきたいと思えます。

＜アンケートの結果＞

2024年 3月 28日

2023年度
はろーはうす保育園

お忙しい中、アンケートにご協力頂きましてありがとうございました。
集計結果をご報告させていただきます。
皆様のご意見を参考に、より良い「はろーはうす保育園」になるよう、
職員で話し合い改善していきたいと思ひます。
ありがとうございました。

		とてもよかった	よかった	どちらともいえない	よくなかった	未記入
1	はろーはうす保育園の保育についてどのようにお思いになりましたか？	31	3	0	0	0
2	お子さまは、保育園に行くことを楽しみにしていますか？	22	12	0	0	0
3	職員は一人ひとりを大切にされた関わりができていますか？	30	3	1	0	0
4	保育士より、日頃お子様の様子についての話がありご家庭との連携ができていますか？	32	1	1	0	0
5	保育園では外遊びや散歩を十分していると思いますか？	31	3	0	0	0
6	保育園では室内での遊び・活動を十分していると思いますか？	32	2	0	0	0
7	献立表や毎日の給食サンプル展示で、給食の内容は分かりましたか？	34	0	0	0	0
8	保育園は要望・意見などに対応し、改善されていますか？	23	10	1	0	0

0歳児…9名

1歳児…13名

2歳児…12名

35名在籍中 34名回答 (97.1%回収率)

意見・要望

- ① 駐輪場輪止めの後ろにたまに止まっている乳幼児カートが、駐車時に危ないのでどけてほしい。

↳ ご迷惑をおかけしてすみませんでした。乳母車は避難時に使用するため、避難口付近に置いてありますが、今後はなるべく駐車の妨げにならないよう配慮させていただきます。

- ② ほとんどの保育士さんは優しくとても明るく優しく接していますが、たまに迎えの際子どもを雑に渡される時がある。(「バイバイ」と子どもがする前に部屋へ戻っていってしまう)とてもさみしく感じます。

- ③ 保育園イベント等でも「都合悪ければ欠席でもいいです」と言われたり参加しない方がいいのか感じる事があった。

↳ ②と③に関しては、不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後、全職員に今一度指導をしていきます。

- ④ 準備や体制等、色々大変な面があるかと思いますが、お店やさんごっこや運動会ごっこがなかったのが少し残念でした。

↳ 今年度は子ども主体に行事も見直しを行い、行事を日常の保育に取り入れて活動を行いました。
”おみせやさんごっこ” ”運動会ごっこ”などは保育(あそび)の中で各クラス行いました。

- ⑤ 保育園が大すぎて、いつも「担任の先生がねー、～ちゃんがねー」と家でも話しており、特に年が明けてからは土日も「今日保育園は？」と言っています。

- ⑥ 初めての育児、仕事復帰と大変な事な2年でしたが、丁寧な対応と工夫された活動のおかげで安心して通わせる事ができました。友だちや先生との関わり、クッキング、栽培、遠足など家庭ではできない経験を重ねて子どもも成長したと思います。

- ⑦ 日々、あたたかい対応をしてくださりととても満足です。

- ⑧ 送迎の際に子どもの様子を教えて下さったり、可愛い写真をたくさん飾って頂き先生方の日々の保育の努力がうかがえます。公開保育や給食参観など、普段の園での子どもの様子やお友だちとの関わり方が見えて安心して預けられる園だと日々感じております。散歩に行く際の道路でも先生同士での声かけや、子どもの様子に合わせて対応している場面本当にありがたく思います。

- ⑨ 家よりも良く見てくれて、色々教えてくれて、お友だちとふれあいさせてくれて帰宅の度成長を感じとても助かっています。

- ⑩ 絵本が大すきになったのは、明らかに園のおかげです。

- ⑪ hugnoteの更新率をもう少しだけ上げてくれると嬉しいです。個人的にアップされるのがとても楽しみだし、園での様子をわかるからです。

- ⑫ 午後に外でひと遊びあると夜もう少し寝てくれるかな…と思いますが本人も楽しそうなので親の都合ですね。

- ⑬ どの先生も笑顔で挨拶してくださって、とてもあたたかい気持ちになります。小学校前まで預けられたらいいのになと家族で話てるほどです。

- ⑭ 写真のデータ販売(hugnoteに掲載された写真)、支払が発生した場合現金以外(Paypayや口座引き落とし)、連絡事項がある場合のhugnoteの活用が出来たらいいと思う。

↳ 写真のデータ販売はただ今行っていませんが検討させていただきたいと思います。また支払いや連絡事項のhugnoteの活用は今の所行う予定はありません。

- ⑮ 保育参観の小麦粉粘土の際に、参加していない子にも定期的に優しく声かけて、無理なく自分からの参加できるようにして下さっていて丁寧な対応に安心しました。

- ⑯ どの先生も子どもをよく見て下さり、細かい変化や出来るようになったことなどをすぐに気が付いていただいています。優しく、熱心な先生方ばかりでとても良い保育園だと思います。

～お忙しい中、アンケートのご協力ありがとうございました。～

皆様より頂いた載せきれない程の沢山の貴重な意見・温かい感想、本当にありがとうございました。

また、職員一人ひとりが年2回の自己評価を行い、良かった点・課題点を明確にし改善に取り組み保育の質の向上へと努めています。

子どもたちが、安全で安心して園生活を過ごせるよう、今後もより一層精進し、満足いただけるような園づくりを心がけていきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。